

「レノファに会えるまち」「さんハロ」をPR 山陽小野田市サンクスデー

SCENE 1



多くの人でにぎわった市の特設ブース

9月14日、維新みらいふスタジアムで開催されたJ2リーグ第32節レノファ山口FC対愛媛FC戦は、「山陽小野田市サンクスデー」として行われました。スタジアムの外に設置した市の特設ブースでは、「レノファに会えるまち山陽小野田市」のPRとして、市民とレノファの選手が交流する写真やガラス作品などを展示。スタジアム内の大型ビジョンでは、本山岬の「くぐり岩」のPR動画を放映。「奇岩」で勝利を「祈願」しました。また、10月に市内各所で行われるハロウィンイベントをPRするため、オリジナルソング「さんハロへGO!」を披露。歌と踊りで盛り上げて、「さんハロ」をPRしました。この日の試合は、レノファが2対1で見事に勝利！みんなでレノファを応援しよう！

SCENE 2 一連の救急活動を再確認 従業員と救急隊の連携訓練

救急の日の9月9日、おのだサンパークで、従業員と救急隊の連携訓練が行われました。来店客が心肺停止状態になったという想定で実施。来店客に見立てた人形にAEDを使用したり、心臓マッサージを行ったりして、応急手当や119番通報、救急隊の誘導までの手順を確認しました。



SCENE 3 認知症普及啓発イベント 知ろう・防ごう・支えよう

認知症啓発イベント「考えてみんかね！認知症のこと～知ろう・防ごう・支えよう～」を、9月14日に不二輸送機ホールで開催しました。河野克典さんによる講演会では、自身の両親を遠距離介護した体験を語るなど、参加者にとっては改めて認知症を考える機会となったようです。